

高校世界史プリント（過去問類似） 現代（冷戦～グローバル化） No.2

名前

得点

/10

問1 1970年代末、米ソ間のデタント（緊張緩和）を破綻させ、「新冷戦」と呼ばれる対立の激化を招いた象徴的な出来事がある。ある大国が南アジアの隣国における社会主義政権を支援するために行った軍事介入と、これに対する抗議としてアメリカ合衆国や日本などの西側諸国が1980年のモスクワオリンピックへの参加を拒否した一連の事態を指す歴史用語として最も適当なものを、次のうちから一つ選べ。（2025年 全国公立入試 類似）

1. アメリカのベトナム介入 2. アメリカのグレナダ侵攻 3. ソ連のアフガニスタン侵攻 4. ソ連のハンガリー介入

問2 大躍進政策の失敗後、劉少奇とともに市場経済的な手法を取り入れた経済調整政策を進めたが、のちに開始された文化大革命において「資本主義の復活をはかる実権派（走資派）」として激しく批判され、失脚した人物は誰か。（2020年 全国公立入試 類似）

1. 江沢民 2. 毛沢東 3. 胡錦濤 4. 鄧小平

問3 アフリカ東部に位置し、長年にわたりポルトガルの植民地支配を受けていたが、第二次世界大戦後に解放戦線による武装闘争を展開し、1975年に本国の政変を経て独立を達成した国はどこか。（2007年 全国公立入試 類似）

1. モザンビーク 2. アンゴラ 3. ギニアビサウ 4. カーボベルデ

問4 マレーシア連邦からの分離独立を主導し、独立後の都市国家において初代首相に就任した政治家は誰か。彼は開発独裁と呼ばれる強力な指導体制のもとで、外資導入による急速な経済成長を実現した。（2009年 全国公立入試 類似）

1. アウン・サン 2. ホー・チ・ミン 3. リー・クアンユー 4. ポル・ポト

問5 1960年代末から西ドイツの首相を務め、東ドイツとの基本条約締結やソ連・ポーランドとの国交正常化を実現する「東方外交」を推進し、冷戦期の緊張緩和に大きく貢献した政治家は誰か。（2014年 全国公立入試 類似）

1. ブラント 2. イーデン 3. フランコ 4. アトリー

問6 第二次世界大戦前のブロック経済化が世界恐慌を深刻化させ、大戦の一因となったことへの反省から、1947年に調印された国際協定は何か。加盟国間での無差別待遇や関税障壁の削減を通じて、自由な国際取引を促進することを目指した。（2021年 全国公立入試 類似）

1. アジア太平洋経済協力会議 2. 関税と貿易に関する一般協定 3. 国際復興開発銀行 4. サービスの貿易に関する一般協定

問7 1970年代に主要先進国が変動相場制へと移行するなか、アジアの金融センターとしての地位を確立しつつあった香港では、1983年に自国通貨の価値を、ある特定の国の通貨の価値と連動させる制度が導入された。このとき、香港ドルがその価値を固定する対象とした通貨を発行している国はどこか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. アメリカ合衆国 2. メキシコ合衆国 3. フランス共和国 4. イタリア共和国

問8 冷戦期には永世中立国としての立場を維持していたが、冷戦終結にともなう国際情勢の変化を受けて方針を転換し、1995年にスウェーデンやフィンランドとともにヨーロッパ連合（EU）に加盟した、ウィーンを首都とする国はどこか。（2023年 全国公立入試 類似）

1. フィンランド 2. ハンガリー 3. オーストリア 4. スウェーデン

問9 第二次世界大戦後、旧宗主国であるフランスは東南アジアにおける支配権の再維持を図ったが、現地独立勢力との間で激しい武力衝突が生じた。1954年にフランス軍が決定的な敗北を喫し、同国がインドシナから撤退する直接の契機となった戦闘は何か。（2008年 全国公立入試 類似）

1. ディエンビエンフーの戦い 2. テト攻勢 3. スラバヤの戦い 4. カシミール紛争

問10 冷戦下で東西両陣営の対立が激化する中、いずれの軍事同盟にも加わらない第三世界の国々が結集を図った。1955年にインドネシアの都市で開催され、平和共存や反植民地主義を掲げる平和十原則を採択した会議は何か。（2022年 全国公立入試 類似）

1. サンフランシスコ講和会議 2. アジア＝アフリカ会議 3. モスクワ三国外相会議 4. ジュネーヴ外相会議